

とちぎ(下都賀)の子どもの学力向上のために

# 調査問題を活用して、授業づくりや学習内容の定着を

H30(2018).11.8 下都賀教育事務所学校支援課

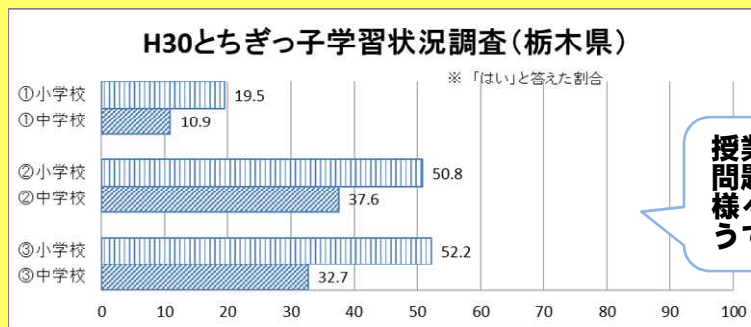
「全国学力・学習状況調査」及び「とちぎっ子学習状況調査」の結果から確認された課題を踏まえ、授業改善に向けた取組をさらに充実させましょう。

本リーフレットと栃木県教育委員会の学力向上関連の資料を併せて御活用いただき、日々の授業改善にお役立てください。

調査問題を年間指導計画に位置付けたり、習得状況の確認に活用したりしている学校が増えてきました。学習内容の確実な定着のための調査問題の活用はもちろん、調査問題に込められたメッセージを確認して授業づくりに生かすことにも努めましょう。

## 学校質問紙から

- ①: 調査等の問題を、年間指導計画、評価計画に位置付ける等、計画的に活用している。
- ②: とちぎっ子調査実施後、対象学年の1学年下の児童生徒に解かせることで、習得状況を確認している。
- ③: 全国学力・学習状況調査実施後、対象学年の1学年下の児童生徒に解かせることで、習得状況を確認している。



授業中における調査問題等の活用では、様々な工夫ができています。

## 授業中の活用方法(例)

### 授業づくりで調査問題を使う方法

問題や  
問い方を  
利用

- ・調査問題の大問を利用し、1時間の授業を実践。
- ・調査問題の設問を利用し、発問に利用。

大問の流れが、問題の把握、見通し、解決等へと授業展開の参考になります。調査問題の設問は、ねらいを達成させるための発問の参考として利用できます。

### 学習内容の定着を調査問題等で確認する方法

パワー  
アップ  
シートの  
利用

- ・振り返りにパワーアップシートを利用し、学習内容の定着を確認。
- ・適用問題が早く解決できた児童生徒にパワーアップシートを利用し、発展問題として挑戦。

指導の成果や児童生徒の課題の改善状況を把握することで、授業改善に生かれます。

## 授業中の調査問題活用事例、大募集！！

各学校での授業における活用方法を教えてください！下都賀教育事務所HPIにて御紹介します！  
H31(2019).3.1までに各市町教育委員会へ(詳しくは裏面に)

# 授業中の調査問題活用事例、大募集！！

各学校での授業における活用方法を教えてください！下都賀教育事務所HPにて御紹介します！  
H31(2019).3.1までに各市町教育委員会へ

「全国学力・学習状況調査」及び「とちぎっ子学習状況調査」問題やパワーアップシート等を授業でどのように活用したかを教えてください。各学校いくつでも大丈夫です。

様式や用紙枚数は自由です。授業中、何を、いつ、どのように利用したのかをまとめ、市町教育委員会へお送りください。写真等もあると分かりやすいです。(板書や活用している様子が分かるもの等)

## (様式例1)

学校名 〇〇立〇〇学校	学年 〇年生	教科:単元<題材>名 〇〇:□□
利用したもの H30全国学力学習状況調査 国語A 大問5	概要 国語科で、文の構成に関する授業を行う際に、主語と述語の関係についてのポイントを示し、推敲する学習をしました。	
1 ねらいの確認 2 調査問題を活用し、文章を読み返すポイントを話し合う。 ※ポイントを示す工夫等 3 実際に書いた文章を推敲し、読み直す。 ※児童生徒の様子 4 振り返り		写真
感想等		

## (様式例2)

学校名 〇〇立〇〇学校	学年 〇年生	教科:単元<題材>名 〇〇:□□
利用したもの H25全国学力学習状況調査 算数B 大問5 パワーアップシート	概要 算数科の授業の最後に、パワーアップシートを確認問題に使いました。	
1 問題提示 2 ねらいの確認 3 問題解決 4 振り返り(確認問題) ※児童生徒の様子		写真
感想等		